

つよくなりたい

代田小・2 すすき ゆひと

ぼくは、一年生のころから空手をならいはじめました。さいしよはむずかしくて、みんなができるのにぼくができないことがとてもくやしかったです。でも、お兄ちゃんやお姉ちゃん、先生に教えてもらい、少しずつできるようになりました。道場で友だちもできたので、れんしゅうがどんどん楽しくなってきました。

ぼくは、今、黄おびです。さいしよは白おびだったので、黄おびになったときはうれしかったです。ぼくは、一番強い黒おびになりたいけれど、まだまだなることができません。

空手は、かたと組手があります。ぼくは、組手のほうが好きです。組手は、あい手とたたかうところが楽しいです。つきやけりをして、あい手に入ったら点が入ります。しあいにかつと、とてもうれしいです。まけてしまうとてもくやしいので、何回もやりたくありません。このように、何回もリベンジをしていって強くなります。

ぼくは、六月のとよ川の大会で四人とたたかい、ゆうしようすることができました。さいしよのあい手が強くてまけてしまいそうになりました。でも、一点さでかつことができました。このしあいで、もうつかれてしまったけれど、すべてのしあいでかつことができているよかったです。先生からトロフィーとしようじょうをもらったとき、すごく大きなトロフィーだと思います。ぼくのトロフィーが一番大きかったので、とてもうれしい気持ちになりました。二いと三い

もぼくと同じ道場の友だちだったので、もつとうれしくなりました。

ぼくは、今七きゆうです。ピンアン二だんとピンアンしよだんというかたをれんしゅうしています。きゆうを上げるためには、しよきゆうしんさをうけて、先生に見てもらいます。きほんとかた二しゆるいをやります。きほんは、つきをまん中につくことに気を付けています。目をキョロキョロしてもげん点になるので、ずっと前を見るのがむずかしいです。二だんでむずかしいところは、てきのこうげきをおとすうごきです。しよだんは、ねこ足がむずかしいです。前の足のかかとをうかせて、後ろに体じゆうをかけます。でも、ふらふらしたり、かかとをつけてしまったりします。何回もれんしゆうして、いつもできるようにしたいです。もうすぐしよきゆうしんさがあるので、がんばつてとびきゆうしたいです。そのためには、先生に言われたことをいしきして、たくさんれんしゆうすることが大切だと思います。ぼくは、家であまりれんしゆうしないけれど、これからは家でももつとれんしゆうしたいです。

ぼくのお兄ちゃんとお姉ちゃんは、もうすぐ黒おびになります。二人は、ぼくよりむずかしいかたをれんしゆうしています。ぼくよりうごきはやく、ジャンプするところがかつこいいので、ぼくも早くできるようになりたいです。だから、たくさんれんしゆうして、早く黒おびになりたいです。そして、みんなをまもることができるよう、もつと強くなりたいです。

